令和6年度「西柴小学校地域防災拠点運営委員会」第一回全体会議 レジュメ

2024-09-08 事務局 小櫃

※ 9/8会議の時指摘を受け記載ミスを訂正しています。

<訂正箇所> 4ページ

- 6. 今後の予定確認
- ④拠点訓練 1 1 月 1 9 Ⅰ (日) 10 時~12 時<西柴小学校 C棟前>

17日 に訂正

<<目的>>

- ① 拠点運営委員の役割を知っていただく
- ② 11月17日(日) 拠点訓練までに何をするかの検討

くく進行>>

- 1, 主要メンバー紹介 司会者が紹介
 - ① 本部関係 、 ② 各班長 (6 班)
 - イ 情報班 ロ 避難者管理班 ハ 食料物資班
 - ニ 環境衛生班 ホ 救護班 へ 学校再開準備班(本部に含める)
- 2. 主要メンバーからの挨拶
 - ① 山田委員長、②池上副委員長、③川上副委員長、④吉田事務局、
 - ⑤ 区・金田課長、 ⑥柴原校長、 ⑦消防団・植野氏
- 3. 拠点の役割 司会者から説明
 - (1) 運営委員とは

委嘱状に同封した「西柴小学校のマニュアル」を参照頂き、 2ページ と 5~8ページの確認を依頼する。

(2) 昨年度の訓練内容と課題

<昨年度訓練内容>

令和5年度 西柴小地域防災拠点訓練 状況

実施日時: 11月19日(日) 9時~12時 **参加者:** 拠点運営委員 60名程度

<大筋>

① 9時30分~9時50分 訓練会場事前準備 (ハマッコトイレ)

② 10時00分~11時00分 運営委員による各班の避難所設営訓練

③ 11時00分~11時30分 運営委員が各班の訓練見学、

④ 11時30分~11時40分 全員で片付け

⑤ 11時40分~12時00分 閉会式-> 物資配布訓練

<流れ>

- ① 運営委員集合人数の確認一> 班ごとに集合 班長 集合を確認
- ② 開設確認一> 副委員長、 事務局、 各班 副班長
- ③ 開設宣言一> 副委員長より委員1長に報告、 委員長宣言
- ④ 避難者受付 訓練 受付表

避難者班 2組に(誘導員2名、受付4名 (正常者対応3名 、 感染者対応3名) 避難者役 8名 (正常者 6名、 感染者2名)

※この間に情報班は情報伝達訓練の機器設定

⑤ 情報伝達訓練 <金沢区役所との通信>

イ デジタル無線 <情報班> 今回は屋外設置、公衆電話の訓練は可能であれば実施

ロ アマチュア無線

⑥ 体育館 避難所 作り

イ 区分け 訓練、 ロ 段ボールベット作成、ハ 体育館wifi接続体験

- ⑥ 全員 校庭に集まり はまっこトイレの設営と稼働訓練
- ⑦ 備蓄庫の前に集合 閉会の挨拶と講評
- 8 解散

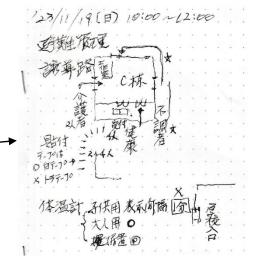
<昨年度反省会での主な課題>

(1)情報班

- ○ビジュアルマニュアルがあると良い。
- ○下足カバーを履く場所に椅子があると良い。
- ○発災時の対応を考える必要あり。
- (2) 避難者管理班
- ○体験を促すPRを行うことが大切だと思う。
- ○緊急時の各班の立ち上げに70歳以上の人で 対応が出来るかの検討を!
- (3)食料物資班
- ○ご飯袋約90個の内20個近くが破れた(2割)

考えられる原因 =>袋の劣化、 空気が入った? 結ぶ目の位置が悪かった?

- ○かまど君のマニュアルが必要(誰でも使えるように)。
- ○かまど君担当は発電機のそばだった為、トランシーバーからの連絡が全く聞き取れなかった! (二手に分かれて作業をしたのでもう一つトランシーバーを配布いただければと思う)。
- ○かまど君の周りを囲むコーンが必要 (子供の火傷防止の為)。
- ○その他必要物資
 - ・漏斗「じょうろ」(灯油をかまど君のタンクに注ぐ為)。
 - ・たわし(金属でないもの)・目の細かいザル(漏れたご飯粒の回収用)。
 - ・スポイト o r 注射器 (余った灯油の回収用)。
- (4) 環境衛生班 <本部兼務者からの報告>
- ○人数が少なかった。
- ○装備が足りていない(トイレの上にテントなど)、三角コーン+棒(コーンとコーンを繋ぐもの)。



- ○夜間の設定でのトイレ設置。
- ○マンホールのフタが欲しい(スコップで掘ると、堀り口がきたない)。
- ○簡易トイレは1階に置いた方が良い。
- ○トイレの下に敷いたブルーシートは良かった。 穴はうしろに開ける。

(5) 救護班

- ○体育館の設営自体はスムーズにいった、 特にポップアップ型のパーテイションは すぐに設置出来て良かった。
- ○物品の場所が分からず、取り掛かりに時間がかかった。 ->体育館裏の倉庫も事前確認すべし。
- ○区割りも実施したがメジャーが無かった (参加者の私物で対応)。
- ○もともと、体育館での設営を想定した物品確認をしていなかった。
- ○救護班としての動きの確認ができていない。

5. 来年度訓練への意見交換

- ①運営委員としての行動確認
 - ・近所の活動はしなくて良いのか < 身内の安全確認を第一に行い、近所の活動は近所の 人に依頼して拠点に駆けつけてください。
 - ・運営委員の任期は <- 委嘱状を受け取っていただいた時からです。
- ②運営委員に委嘱されてから訓練までの日が長く、発災時に対応が不安であり、 訓練実施日をもっと早い時期に出来ないか!
- ③地域住民が参加して、運営委員と一緒に拠点設営を行う訓練にならないか? この時は、拠点運営委員としての訓練を別途おこなう。
- ④安全確保のための備品として三角コーン、椅子、ロープ等は学校所有の 備品を利用できないか?

(3) 今年度の訓練内容の提案

<今年度訓練内容 提案>

- ○目的 ①拠点の開設方法を知る ②避難者との共同作業 ③女性目線からの運営方法
- ○実施案

実施日時: 11月17日(日) 9時~12時

9時00分~10時30分 拠点運営委員の訓練

10時30分~12時00分 地域住民と合同訓練

<大筋>

① 9時00分~9時50分 訓練会場事前準備 (各班の訓練に使用する資機材設置)

② 10時00分~10時30分 運営委員が各班の訓練体験

③ 10時30分~11時20分 運営委員と地域住民との合同避難所設営体験(要方法検討)

④ 11時20分~11時40分 全員で片付け

⑤ 11時40分~12時00分 閉会式-> 物資配布訓練

<流れ>

第一回全体会議の各班の意見を基に本部関係者で検討、

- 4. 各班に分かれての意見交換 <班長が進行、 記録係 1名決める>
 - ① 自己紹介 (氏名、 過去の経験を簡単に紹介) <10 分過ぎたら氏名のみの紹介>
 - ② 訓練について意見交換
 - ① 所属になった班の役割について「マニュアル」で理解できたか
 - □ どの様な訓練が必要か <─ フリーにトークして班としての意見をまとめる</p>
- 5. 各班からの発表
- 6. 今後の予定確認
- 活動名 ■ 日 時 ■ 集合場所 ■
- ① 第一回全体会議 **9月8日(日) 10 時~12 時** 本日実施
- ② 第二回全体会議 11月2日(土) 10時~12時 < 西柴団地自治会館1F>—> (訓練内容の確認と各班の訓練準備)
- ③ 備蓄庫の点検 11月2日(土) 14時~16時 <西柴小学校 C棟前>
- ④ 拠点訓練 11月 19日(日)10 時~12 時 <西柴小学校 C棟前> 17に訂正
- ⑤ 反省会 **12月1日(日) 10時~12時** <西柴団地自治会館1F>
 - ―> (各班から代表者が集まり反省会、 次年度活動確認)
- 7. 閉会 (下記※の依頼事項を連絡)
- ※1 情報連絡方法について 「西柴団地自治会HP」を使って情報発信します。
- ※2 メール連絡可能な方は西柴団地自治会宛てに「R6年拠点運営委員のメルアド」 のタイトルで本文に氏名を入れて送信ください。

西柴団地自治会メルアド: nisisiba4@yahoo.co.jp

以上

<昨年度の会計報告>

■収入 288.737円

市からの補助金 119,120 円 各自治会よりの補助 77,000 円

繰越金 92,617円

■支出 249,361円

会議関係 54,955円

訓練関係 194,406円

■次期繰越金 39.376円

◇2024 年度予算額予定 235.496 円

<昨年度購入した主な資機材>

- ○簡易テント(追加2 合計3)
- 〇非接触型体温計消毒スタンドタイプ
- 〇折り畳みテーブル(追加2 合計5)
- 〇三角コーン用バーと重石
- 以上

- 〇消火器 (更新)
- 〇椅子(新規3)
- ○かまど君備品
- ○ブルーシート (ハマッコトイレ用)